2027年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名　　工藤建設株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　1764　　URL　https://www.kudo.co.jp
代　　表　　者　(役職名)　代表取締役社長　　(氏名)　藤井　研児
問合せ先責任者　(役職名)　取締役総合企画室長　(氏名)　白坂　義道　　(TEL) 045-911-5300

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．2027年６月期第１四半期の連結業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	5,547	△12.5	127	△63.1	98	△70.0	49	△74.5
2026年６月期第１四半期	6,342	27.8	345	73.8	327	97.7	192	10.0

(注) 包括利益　2027年６月期第１四半期　　83百万円(△63.4%)　2026年６月期第１四半期　　228百万円(　55.4%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年６月期第１四半期	39.40	―
2026年６月期第１四半期	155.02	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年６月期第１四半期	21,402	5,836	27.3
2026年６月期	21,886	5,919	27.0

(参考) 自己資本　2027年６月期第１四半期　5,836百万円　　2026年６月期　5,919百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年６月期	―	0.00	―	127.00	127.00
2027年６月期	―				
2027年６月期(予想)		0.00	―	127.00	127.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2027年６月期の連結業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,345	2.9	634	△32.9	523	△41.3	305	△42.0	244.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※当社は、社内の業績管理を通期ベースで実施いたします。従って、業績予想についても通期で開示しております。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―社（社名）―　　、除外　　―社（社名）―

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	1,331,220株	2026年６月期	1,331,220株
②　期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	84,956株	2026年６月期	84,936株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	1,246,269株	2026年６月期１Ｑ	1,240,734株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　連結業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定等については【添付資料】３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しております。しかしながら、中東情勢に伴う原油価格の動向、物価の緩やかな上昇が景気に及ぼす影響に加え、自然災害による景気悪化への懸念、金融資本市場の変動等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資及び民間の設備投資が底堅く推移し、建設投資全体は高い水準を維持しております。一方、人材不足が続いていることに加え、資材価格や労務費の上昇に伴う建設コストの高止まりにより、事業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続いております。なお、住宅建設におきましては、総じて横ばいで推移しているものの、物価上昇や住宅価格の高騰、金利動向等による影響が懸念されることから、今後もその動向を注視していく必要があります。

不動産業界におきましては、都市部を中心に賃貸需要は底堅く推移しており、比較的景気動向の影響を受けにくいことから、管理戸数、入居率、賃料水準はいずれも堅調に推移しております。

介護業界におきましては、高齢化の進展に伴い、介護サービスに対する需要は引き続き拡大しております。一方で、介護人材の不足や物価上昇に伴う運営コストの増加により、依然として厳しい事業環境が続いております。このような環境のもと、人材の確保・定着とともに、DX・ICT等の介護テクノロジーの導入による業務効率化、介護負担の軽減及び生産性の向上への取り組みが一層重要となっております。

このような状況のもと、当社グループは、2027年６月期を最終年度とする中期経営計画の基本方針として掲げる「収益力の強化」「人財力の強化」「サステナビリティの推進」の各施策を推進しております。

この結果、当社グループの第１四半期連結累計期間における業績におきましては、売上高55億47百万円（前年同期比12.5%減）、営業利益１億27百万円（前年同期比63.1%減）、経常利益98百万円（前年同期比70.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益49百万円（前年同期比74.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

〈建設事業〉

売上高は、前年同期に大型工事の進捗が集中していた反動等により、31億10百万円（前年同期比21.0%減）となりました。営業利益は、減収の影響に加え、一部工事の採算性が低下したこと等により、１億50百万円（前年同期比56.3%減）となりました。

主な内訳として、建設部門の売上高は18億５百万円（前年同期比36.2%減）、営業利益は87百万円（前年同期比73%減）、住宅部門の売上高は９億21百万円（前年同期比21.3%増）、営業利益は67百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

〈不動産事業〉

売上高は、賃貸収入は堅調に推移するも、前期に大型物件の仲介に伴う手数料収入を計上した反動により、８億24百万円（前年同期比1.6%減）となり、営業利益は81百万円（前年同期比19.3%減）となりました。

〈介護事業〉

売上高は、入居率の向上により、16億12百万円（前年同期比3.0%増）となり、営業利益は86百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

(資産の部)

当第１四半期連結会計期間末における資産の残高は214億２百万円（前連結会計年度末残高218億86百万円）となり、４億83百万円減少しました。主な要因は、未成工事支出金が１億７百万円、完成工事未収入金等が88百万円増加した一方、現金預金が７億72百万円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当第１四半期連結会計期間末における負債の残高は155億66百万円（前連結会計年度末残高159億67百万円）となり、４億円減少しました。主な要因は、未成工事受入金が７億25百万円増加した一方、短期借入金が６億42百万円、長期借入金が２億26百万円、未払法人税等が２億20百万円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は58億36百万円（前連結会計年度末残高59億19百万円）となり、83百万円減少しました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年６月期の連結業績予想につきましては、2026年６月期決算発表時（2026年８月10日）に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

今後、業績予想を修正する必要が生じる場合は、速やかに開示してまいります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年６月30日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,821,313	4,048,460
完成工事未収入金等	6,422,182	6,510,547
未成工事支出金	85,181	192,261
貯蔵品	55,291	52,120
その他	528,562	599,307
貸倒引当金	△19,111	△19,397
流動資産合計	11,893,419	11,383,299
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,961,613	2,961,613
建設仮勘定	654	11,666
その他（純額）	1,188,371	1,181,159
有形固定資産合計	4,150,639	4,154,439
無形固定資産		
ソフトウエア仮勘定	23,115	52,913
のれん	583,642	559,324
その他	61,848	57,784
無形固定資産合計	668,606	670,021
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	171,966	169,077
差入保証金	3,960,962	3,959,525
その他	1,047,869	1,073,253
貸倒引当金	△6,644	△6,663
投資その他の資産合計	5,174,153	5,195,193
固定資産合計	9,993,399	10,019,654
資産合計	21,886,818	21,402,954
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	1,127,216	1,195,733
短期借入金	5,950,000	5,308,000
1年内返済予定の長期借入金	952,336	920,835
未払法人税等	253,776	32,779
未成工事受入金	686,806	1,412,463
完成工事補償引当金	64,217	64,721
賞与引当金	162,325	155,232
転貸損失引当金	8,670	6,074
その他	1,653,810	1,625,478
流動負債合計	10,859,159	10,721,318
固定負債		
長期借入金	2,219,211	1,992,851
役員退職慰労引当金	53,380	56,801
退職給付に係る負債	17,512	18,112
預り保証金	2,245,153	2,190,046
繰延税金負債	71,049	103,248
転貸損失引当金	163	－
その他	501,418	484,439
固定負債合計	5,107,889	4,845,500
負債合計	15,967,049	15,566,819

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年６月30日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,500	867,500
資本剰余金	555,965	555,965
利益剰余金	4,395,984	4,277,755
自己株式	△153,675	△153,729
株主資本合計	5,665,774	5,547,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	248,047	282,577
退職給付に係る調整累計額	5,947	6,066
その他の包括利益累計額合計	253,994	288,643
純資産合計	5,919,769	5,836,134
負債純資産合計	21,886,818	21,402,954

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2025年７月１日 至 2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2026年７月１日 至 2026年９月30日）
売上高		
完成工事高	3,938,829	3,110,435
不動産事業売上高	838,039	824,500
介護事業売上高	1,565,782	1,612,807
売上高合計	6,342,652	5,547,743
売上原価		
完成工事原価	3,265,012	2,670,951
不動産事業売上原価	575,771	572,950
介護事業売上原価	1,417,520	1,472,088
売上原価合計	5,258,304	4,715,989
売上総利益		
完成工事総利益	673,816	439,484
不動産事業総利益	262,268	251,550
介護事業総利益	148,262	140,718
売上総利益合計	1,084,347	831,753
販売費及び一般管理費	738,409	704,092
営業利益	345,938	127,660
営業外収益		
受取利息	4,682	7,784
受取配当金	0	168
助成金収入	18,432	18,410
その他	5,337	5,851
営業外収益合計	28,452	32,213
営業外費用		
支払利息	38,861	59,108
為替差損	－	1,448
その他	8,008	1,066
営業外費用合計	46,870	61,623
経常利益	327,519	98,250
特別損失		
固定資産除却損	－	1,084
投資有価証券評価損	－	12
特別損失合計	－	1,097
税金等調整前四半期純利益	327,519	97,153
法人税、住民税及び事業税	107,226	21,246
法人税等調整額	27,956	26,807
法人税等合計	135,182	48,053
四半期純利益	192,337	49,099
親会社株主に帰属する四半期純利益	192,337	49,099

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2025年７月１日 至 2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2026年７月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益	192,337	49,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,121	34,530
退職給付に係る調整額	179	118
その他の包括利益合計	36,301	34,648
四半期包括利益	228,638	83,748
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	228,638	83,748
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

前第１四半期連結累計期間(自　2025年７月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	建設事業	不動産事業	介護事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	364,180	174,171	56,176	594,527	－	594,527
一定の期間にわたり移転される財	3,574,649	155,815	1,508,106	5,238,571	－	5,238,571
顧客との契約から生じる収益	3,938,829	329,986	1,564,282	5,833,099	－	5,833,099
その他の収益	－	508,053	1,500	509,553	－	509,553
外部顧客への売上高	3,938,829	838,039	1,565,782	6,342,652	－	6,342,652
セグメント間の内部売上高又は振替高	923	－	－	923	△923	－
計	3,939,752	838,039	1,565,782	6,343,575	△923	6,342,652
セグメント利益	343,643	101,077	98,056	542,777	△196,839	345,938

（注）１．セグメント利益の調整額△196,839千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

当連結会計期間期首において、株式会社松下工商の全株式を取得し完全子会社化しております。それに伴い、「建設事業」セグメントにおいてのれんが発生しております。

当該事象によるのれんの増加額は656,598千円であります。

なお、当該のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出された金額であります。

当第１四半期連結累計期間(自　2026年７月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	建設事業	不動産事業	介護事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	440,030	136,822	60,862	637,715	－	637,715
一定の期間にわたり移転される財	2,670,405	169,272	1,550,444	4,390,122	－	4,390,122
顧客との契約から生じる収益	3,110,435	306,095	1,611,307	5,027,837	－	5,027,837
その他の収益	－	518,405	1,500	519,905	－	519,905
外部顧客への売上高	3,110,435	824,500	1,612,807	5,547,743	－	5,547,743
セグメント間の内部売上高又は振替高	522	－	－	522	△522	－
計	3,110,957	824,500	1,612,807	5,548,265	△522	5,547,743
セグメント利益	150,174	81,524	86,698	318,396	△190,735	127,660

(注) １．セグメント利益の調整額△190,735千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 (自　2025年７月１日 至　2025年９月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　2026年７月１日 至　2026年９月30日)
減価償却費	51,772千円	57,008千円
のれんの償却額	24,318千円	24,318千円